

令和8年1月19日(月) NO.19 文責:尾留川 聰

Just Begun !

共通テストを受験した皆さん、お疲れ様でした！（次頁に、英語についての私の雑感があるので、そちらもお読みください）。

もしかしたら想定以上によくできた人もいるかもしれません…「イマイチだったなあ…」「まるでダメだったなあ…」という人の方が多いのではないかでしょうか。

いずれにしても、共通テストは、多くの人にとって、ただの「始まり」に過ぎません！

- 良かったからと言って調子に乗らない！
- ダメだったからと言って落ち込まない！

本当の勝負はこれからです！

実際、3年生の皆さんは来週から家庭学習期間に入ります。この期間を有効に使えば、まだまだ実力はどんどんUPします！自分自身のことを振り返ってみても、高校3年生の2月は、「我が人生で最も勉強した時期」だとハッキリと言えます。やるべき科目が3つ、しかも自分が得意とする科目だけでしたので、気合の入り具合も違いました。私は予備校にも行っていませんでしたし、私立大学は一つも受けなかったので、本当に1か月以上家に引きこもり、ひたすら集中して記述式問題に取り組んでいました。生活のリズムを大切にしていたのは言うまでもありません。そのおかげで、二次試験はけっこう自信を持って本番を迎えることができました（逆に、ちょっと気合いが空回りして、選択問題を両方解いてしまうという初步的なミスをしてしまいましたが…）。

と言うことで、改めて言いますが、勝負はまだまだこれから、です！もし2月がイマイチでも、3月には後期日程もあります！所謂、「勝負は下駄を履くまでわからない」ということです！最後に笑っている自分をイメージしながら、頑張って下さい！

* * * * *

さて、もしかしたら「他人事」のように読んでいるかもしれない2年生の皆さん…皆さんには既に「受験生ゼロ学期」に入っているという自覚があるでしょうか？3年の4月からスタートしていたのでは遅すぎる、ということです。

ただ、では何を以って「受験生になった」と言えるのでしょうか？それは、ズバリ、自分で意識して、自分で宣言すれば、あなたはもう「受験生」だということになります！たったそれだけのことですが、意識が変われば、行動が変わります。そのちょっとした変化が、1年後に大きな差となって現れてきます！

1年生の皆さんには、さすがに今、2年後の自分の姿をイメージするのは難しいかもしれませんので、今は「何が役に立つか、立たないか」など勝手に決めつけず、全ての教科・科目に力を注いでください！決して「近道」を探そうとしないでください（そんなものはない）！好奇心の赴くままに貪欲に！…そして、それが結局最終的に、結果として自分自身のプラスになっている…そんなものです。日々の勉強はもちろんのこと、探究活動や資格・検定の勉強など、やるべきことはたくさんあるはずです。シンプルにあれこれ本を読んでみる、なんてことも、何かのきっかけになるかもしれません。

【ネタバレ注意】共通テスト 英語 雜感（あくまでも個人的感想）

1 やっぱりポイントは、ズバリ、スピード(処理能力)！

これはここ数年ずっと言われていることです。もちろんどんな時代でも、どんなテストでも、「速さ」と「正確さ」が求められるのですが、今は「速さ」偏重主義が甚だしいです。逆に言うと、語弊を恐れずに言うと、「正確さ」は二の次…多少間違えることは最初から想定しておいて、どんどん次、次…と解いていく姿勢が求められます。今回の問題をやってみて、この傾向は相変わらずだなと感じました。

※時間無制限でやれば、今の1・2年生だって、相当得点できると思います。

2 スピードアップに必要なのは、ズバリ、語彙力とドリル！

リスニングも、読み上げられるスピード自体はそれほど速くないので、きっと9割以上は聞き取れると思います。ただ、ポイントは…選択肢の英文を素早く読んで正解を選べるかどうか、ということです。結局ここでも「読むスピード」が問われてしまいます。ですから、たとえ聞く力があったとしても、高得点を取るのはかなり至難の業です。

また、問題形式に慣れておくということが非常に重要です。特にリスニングは、ややこしい形式の問題が出ますよね…。たとえ Native Speaker であっても、いきなりこの問題に取り組んだら、きっと全問正解にはならないと思います。

ということで、共通テストにはそれ専用のドリルなどで対策をすることが必須なのですが、辛いのは、それだけでは私立の独自問題とか国公立の二次試験には対応できませんということです。このあたりが受験生泣かせですね…。

3 問題は、どうやって語彙力をUPさせるか…？

これはホント、人によって様々なのですが、共通して言えるのは次の2つです。

- (1) 声に出して読めば、明らかに定着率が上がる！
- (2) 一語一語ではなく、フレーズや文で覚えるようにした方が頭に残る！

4 愚痴…

- (1) リーディング第6問の問2、おにぎりの話を「起こった順」に並び替えるのですが…本文に出てくる順番で言うと、「鮭のおにぎりで昔のこと思い出す」のが冒頭にあるので、それを最初に選んでしまいました…。
⇒問題解釈の勘違いというヤツ…
- (2) リスニングの絵がわかりにくい！…ゴルフの問題では、よく見ればVRの装置をついているとわかりますが、最初はサンバイザーだと思ってしまいました…。また、バスの乗り降りの問題も、パッと見だと、バスの前後がわかりにくい！私は小さいパソコンの画面で解いていたので、なおさら紛らわしかったのかもしれません…。